

平成22年度財団法人農学会事業計画書

本財団の寄付行為に従って、以下の事業計画を立案する。

1. 学術研究業績の表彰

- 1) 本財団が主体となる事業：若手研究者に対する顕彰を行うため「日本農学進歩賞」の制度を実施。

2. 農事に関する重要な事項の調査

- 1) **JABEE** 技術者教育プログラム審査及び審査員養成事業
平成22年度は1校の **JABEE** 技術者教育プログラム（農学一般分野）の中間審査及び2校の継続審査を実施する予定。
その他に平成22年7月24日（土）弥生講堂において **JABEE** 農学系分野審査講習会を実施する。

3. 学術講演会の開催

- 1) 本財団が主催する学術講演会
財団法人農学会公開セミナーを年2回、夏と冬に開催する予定。
- 2) 本財団が共催する学術講演会
第38回（春開催）、39回（秋開催）東京大学農学部公開セミナー（東京大学農学生命科学研究科主催）

4. 印刷物の刊行（電子情報の提供を含む）

- 1) 第9回日本農学進歩賞受賞者講演要旨集刊行。
年1回、300部（約50頁）
- 2) 農学・農学関連分野（農学系学部、学術団体等）の情報発信と情報交換を促進するためホームページの作成、改良、運営等を支援。

5. その他目的を達成するために必要な事業

- 1) 研究棟でもある弥生講堂の運営を専門的立場から支援する。
- 2) 弥生講堂及び弥生講堂アネックスで開催される講演会等で使用する機器類の貸出。